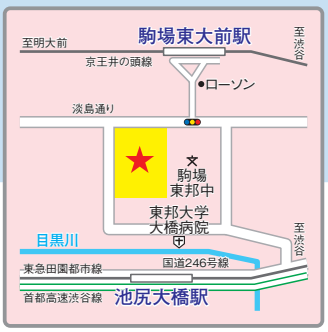
筑波大学附属駒場 中学校

所在地／〒154-0001　世田谷区池尻4-7-1
ＴＥＬ／03-3411-8521
学校長／北村 豊
創　立／1947年、東京農業教育専門学校附属中学校として開校。1952年、東京教育大学附属駒場中･高と改称。1978年、現校名に。
ＵＲＬ／www.komaba-s.tsukuba.ac.jp

	1年	2年	3年
男子	123名	122名	122名
女子	—	—	—
クラス数	3組	3組	3組

中高総生徒数／854名



〈交通アクセス〉
京王井の頭線「駒場東大前」駅より徒歩7分
東急田園都市線「池尻大橋」駅より徒歩15分

社会のトップリーダーを育成する「駒場の自由」

1947年の設立以来、中高一貫教育を柱とした教育の実践と研究に力を注ぎ、時代をリードする人材を数多く育成してきました。現在、筑波大学の付属校は11校ありますが、そのなかで同校は、「トップリーダーを育てる教育の実験的実践校」として位置づけられています。教育で重視しているのは生徒の自主性。「自由・闊達の校風の下、挑戦し、創造し、貢献する生き方をめざす」という学校目標が示すように、学校生活のあらゆる面で生徒の自主性が尊重され、文化祭や体育祭などの行事は生徒を中心に企画・運営されています。

スクールライフ

●教育内容

中学では表現力や思考力の育成を重視。各教科ともプリントや映像などの自主教材を活用しながら、物事の見方・考え方の基本を身につけるとともに、発展的な応用力の育成をめざします。英語・数学は基礎事項・重要事項の学習に重点を置き、英語では全学年でLL授業と外国人講師とのチームティーチングをそれぞれ週1～2時間実施。国語では読書ノートやレポートの作成・発表などの機会を多く設けて、表現力や思考力の育成を図り、理科では実験・観察などを通して自然科学の本質を理解できるようにします。中3の総合学習では少人数の選択講座で研究レポートをまとめる「テーマ学習」などを実施しています。土曜日は月に2回程度、総合学習などの授業を行います。

■主要5教科の週当たり時間（コマ）数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	4	4	4	3	4
2年	4	4	5	4	3
3年	4	4	4	4	4
合計	12	12	13	11	11

◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限
※土曜日は隔週で4時限
◎登校時間：8時20分

●部活動

活動は盛んで、中学での参加率は約8割。駒場棋院（囲碁部）は全国大会や都大会上位の常連です。また近年、硬式テニス部や卓球部が都大会上位に進出しています。

○文化系／音楽、駒場棋院（囲碁）、将棋、生物、科学、数学科学研究、語学、鉄道研究、農芸、パソコン研究、弁論、文芸、演劇、美術写真など
○体育系／陸上競技、軟式野球、水泳、サッカー、バスケットボール、硬式テニス、軟式テニス、ハンドボール、卓球、剣道、山岳など

●行事

芸術鑑賞会、音楽祭、体育祭、弁論大会など多数の行事がめじろ押しです。なかでも注目されるのは文化祭。校内には模擬店が並び、演劇や音楽の発表会なども催され、大いに盛り上がります。中1・高1の「水田学習」も同校ならではのプログラムです。

●修学旅行・研修旅行

校外学習として、中1では黒姫高原での共同生活、中2では東京の地域研究、中3では東北の地域研究を実施。さらに、高1では菅平を、高2では関西方面を訪れます。

マネーガイド

■2023年度納付金（諸経費を含む）

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	0円	0円	0円	0円	0円
初年度総額	0円	0円	0円	約150,000円	約150,000円

◎寄付金：あり（任意）
◎授業料：なし
◎奨学金・特待生制度：奨学金（経済的援助）あり

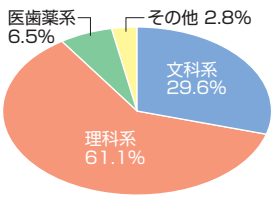
学期制　週5･6日制　プール　冷房　寮　食堂　私服通学　海外研修

サピックスからの合格実績（過去3年）	'21	'22	'23
	86名	104名	81名

進学指導の概要

併設の高校へは原則として全員進学でき、高校から入学した生徒との混合クラス編成になります。高2まではほとんどの科目が共通履修。高3には週21時間までの科目選択制が設けられ、各自の希望進路に応じた科目を選び、進学に備えます。授業は特に受験を意識したものではなく、手作りプリントや原書などの副教材を併用し、考察・研究を中心にしたレベルの高い学習を展開して、思考力・論理力を養います。年3回の定期考査のほか、高2で1回、高3で3回の特別考査が実施されます。進路指導については、高1から卒業生などによる進路講演や懇談会などが行われます。

■現役大学進学者の進路の内訳



■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	北海道大	東北大	東京大 文科Ⅰ類	東京大 文科Ⅱ類	東京大 文科Ⅲ類	東京大 理科Ⅰ類	東京大 理科Ⅱ類	東京大 理科Ⅲ類	東京大 合計	京都大	一橋大	東京工業大	東京芸術大	東京医科歯科大	東京外国語大	東京農工大	千葉大	筑波大
21年	—	1	17	5	1	32	3	12	70	—	2	—	—	6	—	—	2	—
	2	2	20	6	2	42	5	14	89	1	3	1	—	11	—	—	4	—
22年	1	—	8	7	—	40	4	4	※66	—	1	—	—	5	—	—	2	1
	1	—	12	11	2	54	9	6	※97	1	1	2	—	6	—	—	2	1
23年	1	1	7	5	7	40	6	6	※73	1	3	4	—	1	—	—	2	2
	2	1	8	6	9	45	10	7	※87	2	3	4	—	3	—	—	6	2

	横浜国立大	東京都立大	横浜市立大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大	国際基督教大	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	文部科学省管外の大学校所	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
21年	3	—	1	35	48	4	8	—	1	1	1	—	—	1	2	—	25	22
	7	—	1	59	77	9	14	—	1	8	3	—	3	1	5	—	36	39
22年	—	—	1	39	40	7	4	1	—	17	1	1	1	4	4	1	14	11
	—	—	1	75	66	15	22	1	—	17	1	1	1	4	4	1	17	19
23年	1	—	1	50	36	12	7	—	—	2	—	1	3	—	1	—	5	11
	2	—	3	81	62	20	15	—	—	15	2	1	7	4	4	—	15	24

★指定校推薦枠（2023年度）非公表
※2022年・2023年の東京大学の合計には推薦入試合格者が含まれています。

入試情報

■過去3年間の入試結果

	募集人員	応募者	受験者	合格者	実質倍率
21年	120	1次677	561	131	4.3
22年	120	1次579	479	129	3.7
23年	120	1次627	521	128	4.1

○配点：算国＝各100点　理社＝各100点　報告書＝100点
○合格最低点：329点

23年の募集要項

※以下は2023年の募集要項です。2024年の要項は学校の発表をお待ちください。

入 試 日／1次(抽選)1月17日 2次(学力検査)2月3日
※募集定員の約8倍を超えると抽選
募集人員／男子120名
合格発表／2月5日
手続締切／2月17日(2月11日の入学手続説明会には要出席)
試験科目／国語(40分・100点)、算数(40分・100点)、理科(40分･100点)、社会(40分･100点)、報告書(100点) ※通学区域の指定あり
面　　接／なし
受 検 料／5,000円

公開行事・説明会予定

【学校説明会】
10月　7日(土)
10月　8日(日)
時間・回数未定
【文化祭】
11月　3日(祝)～5日(日)　9:30～16:30(予定)
◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOBの声

●活発な生徒が多く、授業ではみんな積極的に自分の意見を発表します。学習指導要領の枠を超えた内容も多く、たとえば音楽の授業でイタリア語を教えてくれたり、数学の授業で準正多面体について検証したり、おもしろい授業がたくさんあります。
●クラブ活動は3つぐらい兼部するのが当たり前で、ぼくも軟式テニス部、野山を愛する会、数学科学研究会に入っています。筑駒ならではのプログラムといえば「水田学習」です。ぼくは水田委員として田植え作業の準備や餅つきの下準備などを行い、卒業生や新入生に赤飯を振る舞いました。